



ダム湖に沈む前の地形や村の様子を想像してみよう

この地は、江戸時代に領の採鉱で栄えたことから銀山平と呼ばれていました。
 銀を採掘するための坑道のはじめはダム湖に沈んでしまいましたが、現在の十二山神社周辺や尾瀬口船着場周辺で、数か所坑口を見ることが出来ます。
 銀山崩山後に入り組んだ地形、農業や山仕事をしながら生活していた人々々は、ダム建設によりこの地が水没することになったため、近くの村に移り住みました。



尾瀬のあるところ



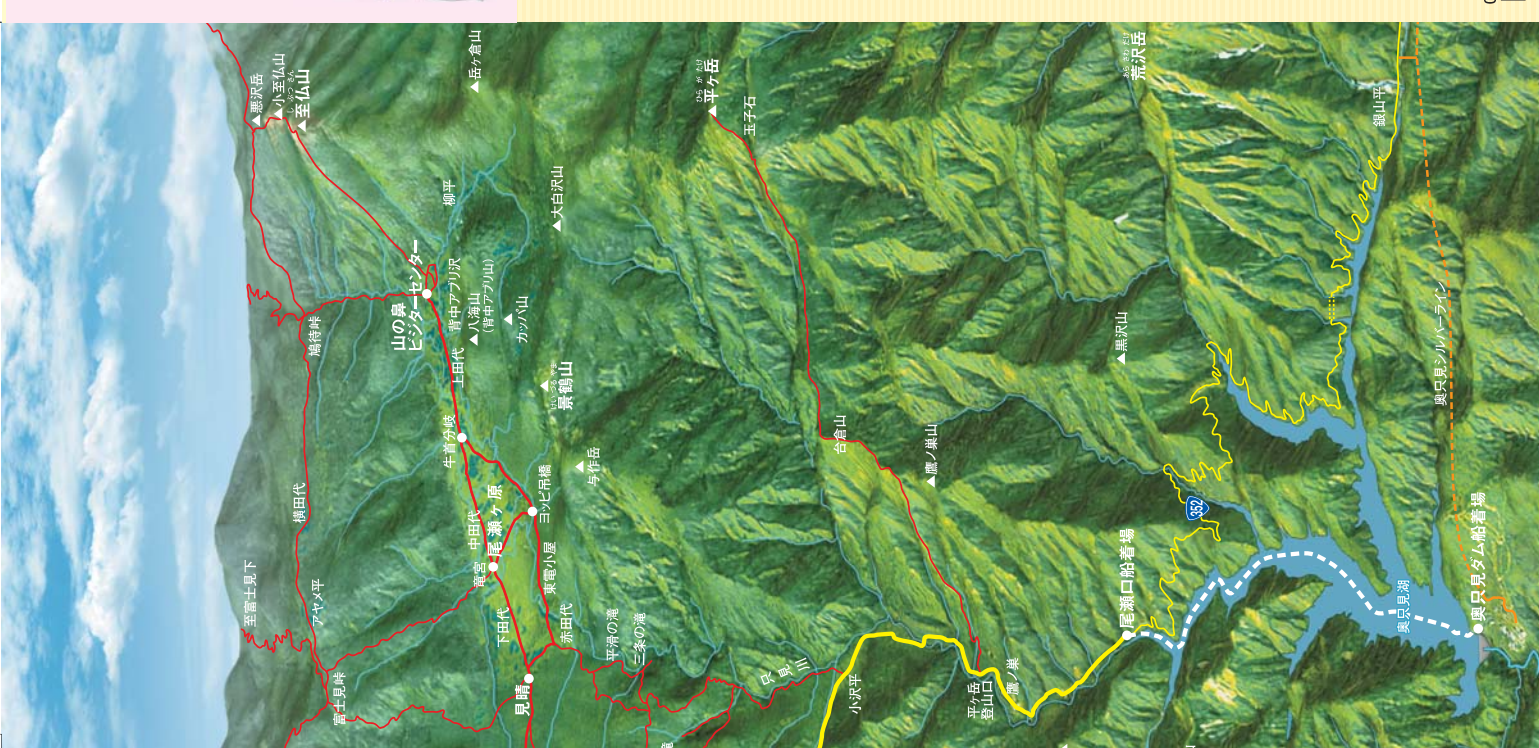
尾瀬のはな



尾瀬沼 尾瀬環境学習マップ



尾瀬の四季



巨大ダムを調査せよ!

奥只見ダムは発電ダムで、ダムの取水口と地下の発電所との高低差から生じる位置エネルギーを利用して水車を回し、発電をしています。
 発電所の最高出力は発電機4基で最高出力56万kW、日本最大の水力発電所です(揚水発電を除く)。
 (最高出力で1時間発電するとおよそ48万世帯の1年間消費電力をまかなうことができます。)



ダムの水と同量の砂を少しずつ落とすと、直径2km、長さ574mの山内ができます。これは、弥生山の約半分サイズです。
 ダムの高さ……157m
 ダム湖の広さ……1,150万㎡
 総貯水量……6億㎡
 (総貯水の上限は運用時5年分)

水力発電の特徴をきいてみよう

- #### 尾瀬での約束
- 尾瀬の自然はこれわややすいです。マナーを大切にしましょう。
- ◎ゴミは持ち帰ります。
 - ◎湿原には入りません。
 - ◎植物や昆虫などとりません。
 - ◎木道はゆずり合って通ります。

尾瀬にある宝は何か?

尾瀬にある自分だけの宝を探そう!
 心に残る宝が見つかったかな。

×メモ

学校名	名前
年組	班
その他	

●活動の日・天気など



尾瀬のいきもの